

2004年9月29日

2004-009

企業内ネットワークに IP 電話「050」サービスを接続する「NT-SG」を発売
—IP 電話「050」サービス利用による通信コストの削減を可能に—



株式会社 日立コミュニケーションテクノロジー（取締役社長：青木 榮司）は、「ビジネスクラス V o I P ソリューションパッケージ V o x i P（ボクシッパ）」として提供する「I P 電話化ソリューション」に対応した製品として、企業内 V o I P ネットワークに I P 電話「050」サービスを接続し公衆通信費の削減を可能とする、S I P プロトコルコンバータ「NT-SG」を製品化し、10 月 1 日より発売いたします。

本製品は、弊社の I P テレフォニーサーバ「I P TOWER-S P シリーズ」で構成する企業内 I P テレフォニーシステムに、I P 電話「050」サービスを接続する S I P プロトコルコンバータで、I P TOWER-S P シリーズで使用している通信プロトコルを、通信事業者の I P 電話「050」サービスで用いられている S I P に変換し相互接続を可能にします {システム構成図 (1)}。これにより、企業内 I P セントレックス内の全ての拠点からの公衆発信を I P 電話「050」サービス経由とすることで大幅な通信コストの削減が可能となります。さらに、I P アドレス管理機能により I P TOWER-S P シリーズを設置することなくネットワークを構築することが可能で、V o I P ゲートウェイのみで構築された閉域ネットワークでも I P 電話サービスへ接続することができます。{システム構成図 (2)}。このように別置き制御サーバが無くてもネットワーク間の接続が実現できるため、閉域ネットワークを I P 電話サービスに接続する場合には、導入コストを大幅に削減することができます。

また、音声チャンネル数により、32 チャンネル／64 チャンネル／96 チャンネルの 3 タイプを用意します。これによりお客様の回線規模に合わせて柔軟なシステム構築が可能となります。

現在、I P 電話サービスは多くの通信事業者から提供されています。NT-SG は、これら通信事業者から I P 電話サービス用 V o I P ゲートウェイとして高い評価を頂いている NT シリーズのソフトウェアを継承しているため、複数の I P 電話サービスに対し接続性を有しています。

株式会社日立コミュニケーションテクノロジーは、「I P テレフォニーを、企業の競争力に。」をテーマとして、これまでの企業の内線電話網や通信・ネットワーク網を構築してきた技術を、

「ビジネスクラスVoIPソリューションパッケージVoXiP」として提供し、企業インフラのIP化と業務の効率化を強力にサポートします。

■NT-SGの主な特長

① IP電話「050」サービス接続

IPテレフォニーサーバ「IPTOWER-SPシリーズ」やSIP対応VoIPゲートウェイ「NTシリーズ」の呼制御手順（SIP）をIP電話「050」サービスの呼制御手順（SIP）に変換し相互接続を可能にします。これにより、公衆発信をIP電話「050」サービスとすることで通信費の削減が可能となります。

② アドレス変換機能

IPTOWER-SPシリーズ配下のIP端末から受信する音声（RTP）パケットを、IPマスカレード（NAPT）によりIP電話サービス側への単一のIPアドレスに変換することで、IP電話サービスのIPアドレス（グローバルアドレス）は1つとなります。

③ IPアドレス管理機能

IPアドレス管理機能により、閉域ネットワーク内にSIPサーバを設置することなくネットワークを構築可能です。これによりVoIPゲートウェイ「NTシリーズ」のみで構成する企業内IPネットワークからもIP電話サービスとの発着信が可能となります。

④ 発信者番号通知機能

IP電話サービスから受信した発信者番号情報を透過することが可能で、IPTOWER-SP配下のIP多機能電話機に発信者番号を表示することができます。また、発信者番号の編集機能により、発信者番号の付加・削除、または発信者番号一致による全編集（番号変換）を行って対向側へ発信することが可能です。

⑤ 高処理能力

音声（RTP）パケットのIPマスカレード処理においては、本装置内伝送遅延 3ms 以下でパケットを変換することで、遅延などによる通話品質の劣化を防ぎます。

⑥ 保守機能

SNMP（簡易ネットワーク管理プロトコル）によりネットワーク管理が可能です。また、構成情報定義および運用ソフトを2面有しており、オンライン中にダウンロードし運用面を切替えることで、構成定義変更などの作業時の通信への影響を最小限にすることができます。

<V o x i P>

V o x i Pは、株式会社日立製作所が提供する「通信・情報システム融合ソリューション CommuniMax」に基づくソリューションです。

■販売計画

年間 1000 台

■価格および出荷時期

機 種	本 体 価 格	出 荷 時 期
S I Pプロトコルコンバータ「NT-SG」 (96チャンネルの場合)	1,564,500円 (税抜 1,490,000円)	2004年10月29日 (注1)

*上記価格には、ルータ等の周辺機器費、SE費、工事・保守費は含みません。

(注1) 32チャンネルおよび64チャンネルタイプは、2005年2月以降より出荷開始予定です。

■商品名称に関する表示

記載の会社名・製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

【製品についての問い合わせ先】

株式会社 日立コミュニケーションテクノロジー

企業ネットワーク事業部 システム部

[担当：菊池]

〒140-0013 東京都品川区南大井六丁目26番3号 大森ベルポートD館

電話 03-6404-0522 (ダイヤルイン)

【報道についての問い合わせ先】

株式会社 日立コミュニケーションテクノロジー

コーポレートサポート室

[担当：市川]

〒140-0013 東京都品川区南大井六丁目26番3号 大森ベルポートD館

電話 03-6404-1232 (ダイヤルイン)

【ホームページURL】

<http://www.hitachi-com.co.jp/>

【問合せ先メールアドレス】

web-com@hitachi-com.co.jp

以 上

【別紙 1】

<SIP プロトコルコンバータ「NT-SG」の主な仕様>

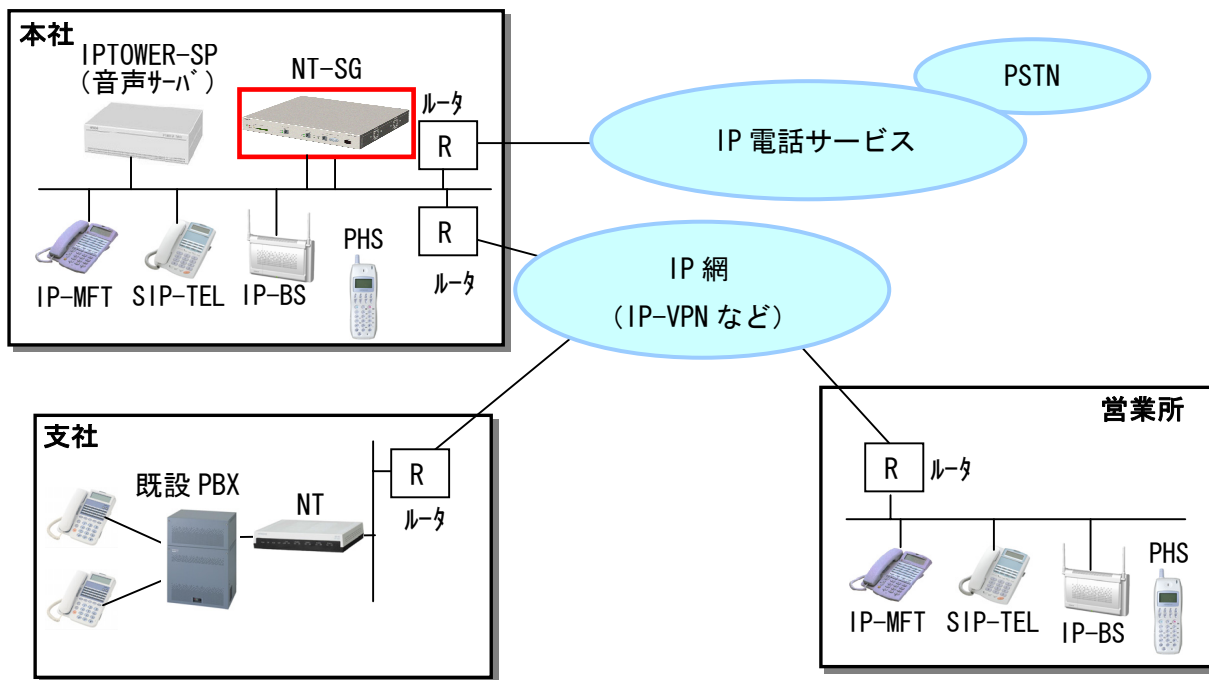
項目		仕様
LAN インタフェース		10BASE-T/100BASE-TX
ポート数	Centrex 側	1 ポート
	LAN 側	1 ポート
	保守ポート	1 ポート
IP アドレス	Centrex 側	1 アドレス (呼制御・音声共通)
	LAN 側	1 アドレス (呼制御・音声共通)
	保守ポート	1 アドレス
呼制御 プロトコル	Centrex 側	SIP (RFC3261 準拠) : キャリア CA 連携
	LAN 側	SIP : IPTOWER-SP、NT 連携
音声プロトコル		RTP (RFC1889 準拠)
保留音	パケットフォーマット	RTP (RFC1889 準拠)
	音声符号化方式	G.711
	曲数	1 曲 (最大 60 秒)
アドレス変換プロトコル		IP マスカレード (NAPT)
チャンネル数		32ch/64ch/96ch
装置内伝送遅延		最大 3ms
電源		AC100V±10V
消費電力		約 40W
周囲条件	動作時温度	0~40℃
	動作時湿度	10~85% (結露なきこと)
寸法 (幅×奥行×高さ)		約 430×360×43 (mm)
質量		約 4.0 (kg)

【別紙 2】

＜システム構成図＞

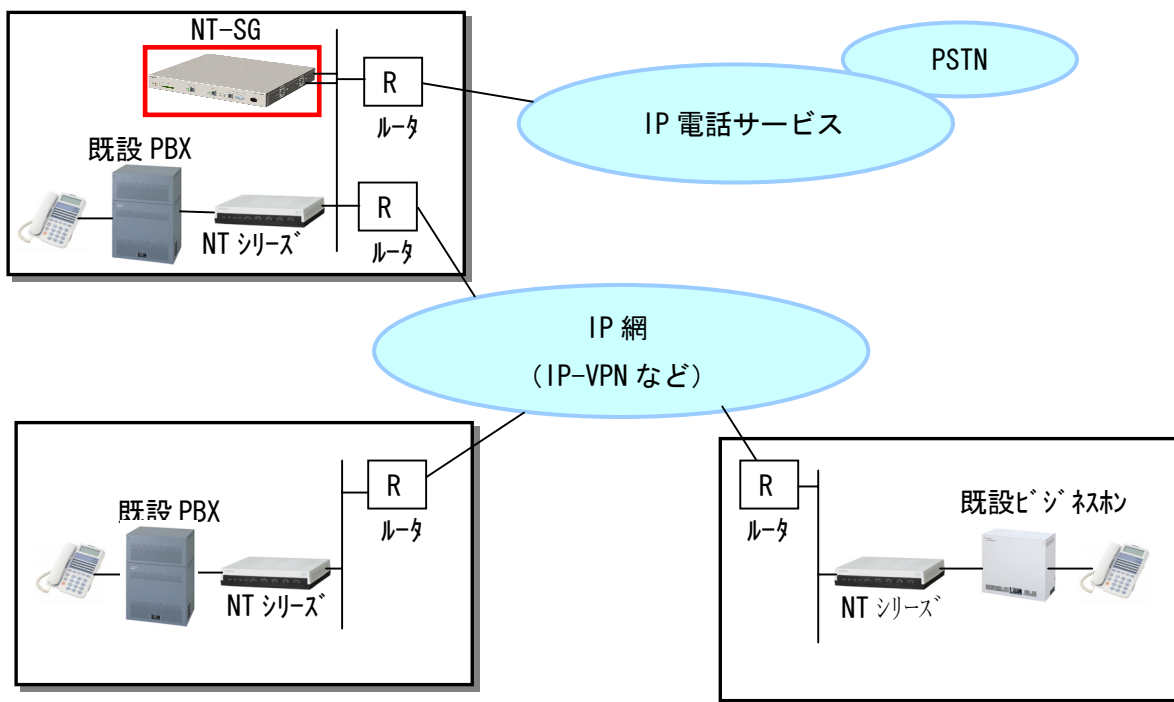
(1) SIP サーバで構成したネットワークと IP 電話サービスとの接続

各電話端末は IPTOWER-SP → NT-SG 経由で IP 電話サービスと接続



(2) VoIP ゲートウェイのみで構成した閉域網と IP 電話サービスとの接続

各電話端末は NT シリーズ → NT-SG 経由で IP 電話サービスと接続



このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
